

問1 日本の裁判制度における「最高裁判所裁判官の国民審査」の説明として、実施されるタイミングや対象を正しく述べたものはどれですか。（2021年 岐阜公立入試 類似）

1. 最高裁判所の裁判官を対象に、衆議院議員総選挙の際に行われる。
2. 参議院議員通常選挙の際、最高裁判所の法廷内で国会議員によって行われる。
3. 不適切な行為をしたすべての裁判官を辞めさせるため、国会が設置した機関で行われる。
4. 地方裁判所の裁判官を対象に、地方自治体の首長を選挙する際に行われる。

問2 近代民主政治において、国家権力が一つの機関に集中して国民の権利が侵害されるのを防ぐため、権力を立法・行政・司法の三つに分ける「三権分立」の重要性を説いたフランスの思想家は誰ですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. ロック
2. ルソー
3. モンテスキュー
4. マルクス

問3 日本の司法制度における刑事裁判の仕組みと、憲法で保障された被告人の権利に関する説明として、正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 被告人は、自分にとって不利になる恐れがある質問に対して、答えることを拒否することができない。
2. 刑事裁判は、個人間の金銭トラブルなどを解決するために、被害者が直接裁判所に訴えることで開始される。
3. 検察官は、裁判官に対して被告人の無実を証明するために、被告人に代わって証拠を集める義務を負っている。
4. 被告人は裁判において必ず自分の口で無実を証明しなければならず、沈黙することは有罪を認めることと同じとされる。

問4 日本国憲法第41条において、国会は「国権の最高機関」とともに、どのような機関であると規定されていますか。民主主義の観点からその役割を説明したものを選んでください。（2022年 岐阜公立入試 類似）

1. 主権者である国民から直接選出された議員で構成され、国の法律を制定する唯一の立法機関
2. 行政権の主体として、国会で成立した予算や法律を実際に執行する唯一の行政機関
3. 憲法に違反する法律や処分がないかを最終的に判断する、法の番人としての役割を持つ唯一の司法機関
4. 都道府県や市町村が行う政治に対して、国が直接的な指示を出すための最高意思決定機関

問5 日本国憲法第62条に基づき、衆議院と参議院が国政に関する調査を行うために、証人の出頭や証言、または記録の提出を求めることができる権限を何といいますか。（2016年 三重公立入試 類似）

1. 国政調査権
2. 違憲審査権
3. 内閣不信任決議権
4. 団体交渉権

問6 日本の政治制度における、内閣の具体的な仕事の組み合わせとして、適切な内容はどれですか。（2026年 新潟公立入試 類似）

1. 天皇の国事行為に対して助言と承認を行い、予算を作成して国会に提出する。
2. 予算を審議して議決を行い、憲法改正の発議を国民に対して行う。
3. 最高裁判所長官を指名し、不適格な裁判官を辞めさせるための弾劾裁判所を設置する。
4. 法律案の議決を行い、国政に関する調査のために証人の出頭を求める。

問7 日本の刑事裁判において、警察と協力して犯罪を捜査し、裁判所に対して刑事裁判を請求（起訴）するとともに、公判で証拠を提出して被告人の犯罪を証明する役割を担う公務員は誰ですか。（2022年 奈良公立入試 類似）

1. 検察官
2. 裁判官
3. 弁護士
4. 法務大臣

問8 日本の裁判所における「違憲審査権」の説明として、最も適切なものはどれですか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 法律や命令が憲法に違反していないかを裁判所が判断する権限
2. 労働者が労働条件の改善のために使用者と交渉を行う権利
3. 国民が不適格な裁判官を職務から辞めさせる仕組み
4. 国会が予算を審議し、その内容が妥当かどうかを決定する権限

問9 最高裁判所の裁判官を審査する「国民審査」と、国会議員によって組織され、職務上の義務に違反した裁判官を裁く「弾劾裁判」の違いについて、正しい説明はどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

1. 国民審査は主権者である国民が直接行い、弾劾裁判は国会が設置する裁判所で行われる。
2. 国民審査はすべての裁判官を対象とするが、弾劾裁判は最高裁判所の裁判官のみを対象とする。
3. 国民審査は裁判官に犯罪の疑いがある場合に行われ、弾劾裁判は一定の任期ごとに行われる。
4. 国民審査の結果は法的拘束力を持たないが、弾劾裁判の結果は法的拘束力を持つ。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 最高裁判所の裁判官を対象に、衆議院議員総選挙の際に行われる。	日本国憲法第79条に定められた制度であり、最高裁判所の裁判官が任命された後、初めて行われる衆議院議員総選挙の際に国民が直接審査します。その後は、審査から10年を経過した後の衆議院議員総選挙の際に再び審査を受ける仕組みです。国会に設置された機関（弾劾裁判所）で行われる「弾劾裁判」は、国民審査とは異なり全裁判官が対象となりますが、国民審査は最高裁判所の裁判官のみを対象とした主権者によるチェック機能です。
問2	<b>答え 3</b> モンテスキュー	権力が特定の場所に集中すると、独裁的な支配が行われ、国民の自由が失われる恐れがあります。フランスのモンテスキューは、イギリスの政治制度などを参考にしながら、権力を三つの独立した機関に分散させ、互いに抑制し合い均衡を保つ仕組みを提唱しました。
問3	<b>答え 1</b> 被告人は、自分にとって不利になる恐れがある質問に対して、答えることを拒否することができる。	近代的な刑事裁判では、有罪が確定するまでは「無罪と推定される」という原則があります。そのため、被告人が自らの無実を証明する義務を負うのではなく、検察官が有罪であることを立証しなければなりません。被告人には、自分に不利益な発言を強制されない権利（黙秘権）が認められており、これを行ってもそれだけで不当に不利な扱いを受けることはありません。
問4	<b>答え 1</b> 主権者である国民から直接選出された議員で構成され、国の法律を制定する唯一の立法機関	国民の権利を制限したり、新たな義務を課したりする「法律」は、主権者である国民の意思に基づかなければなりません。そのため、国民から直接選ばれた代表者によって構成される国会だけが、法律を作る権限を持つと憲法で定められています。これを「唯一の立法機関」の原則と呼びます。
問5	<b>答え 1</b> 国政調査権	日本国憲法では、衆議院と参議院の各議院に対し、国政に関する幅広い調査を行う権限を与えています。この権限を行使することで、政治の不正を追及したり、新しい法律を作るための現状把握を行ったりします。この調査のために呼び出された証人が嘘の証言をした場合には、罰則が科されることもあります。
問6	<b>答え 1</b> 天皇の国事行為に対して助言と承認を行い、予算を作成して国会に提出する。	内閣は行政権の主体として、予算を作成して国会に提出する役割を担います。また、天皇は政治に関する権能を持たないため、天皇が行う形式的・儀礼的な国事行為に対しては、内閣が助言と承認を与え、その責任を負う仕組みになっています。予算の議決や憲法改正の発議、弾劾裁判所の設置などは国会の仕事です。
問7	<b>答え 1</b> 検察官	犯罪が発生した際、警察などの捜査機関と協力して事実を確認し、裁判所に審理を求める「起訴」の権限を持つのが検察官です。法廷では国家の代表として証拠を提示し、被告人が罪を犯したことを立証して、適正な処罰を求める役割を果たします。
問8	<b>答え 1</b> 法律や命令が憲法に違反していないかを裁判所が判断する権限	憲法保障の観点から、司法権を担う裁判所には法律の有効性をチェックする権限が与えられています。団体交渉権は憲法28条に定められた労働基本権の一つであり、裁判官の罷免は国民審査や弾劾裁判による手続きを指すため、裁判所が法律を審査する権限とは区別されます。
問9	<b>答え 1</b> 国民審査は主権者である国民が直接行い、弾劾裁判は国会が設置する裁判所で行われる。	国民審査は、国民が最高裁判所の裁判官の適格性を直接判断する直接民主制の仕組みです。一方、弾劾裁判は国会議員によって構成される弾劾裁判所が、心身の故障や職務上の義務違反があったすべての裁判官を対象に、罷免するかどうかを判断する仕組みです。どちらも司法の腐敗を防ぐためのチェック機能ですが、実施する主体や対象となる事由が異なります。